

京都 ライトハウス 通信

No. 151

2017年10月21日発行

編集人 山本たろ / 社会福祉法人 京都ライトハウス

〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町 11 代表番号 TEL 075-462-4400 FAX 075-462-4402

鳥居寮 TEL 075-463-6455 相談支援室・ほくほく TEL 075-462-0808 ライトハウス朱雀 TEL 075-803-1739

 URL: <http://www.kyoto-lighthouse.or.jp> E-mail: info@kyoto-lighthouse.or.jp

郵便局振替口座 (後援会)01090-3-9080 (運営資金寄付)00960-5-153295

1979年(昭和54年)8月15日創刊 題字デザイン 増見家弘

目次

法人報告	灯台守
理事長就任ご挨拶	①
鳥居賞	②
お知らせ	部署報告
	③～④
	⑤
	⑥～⑦
	⑧



第35回鳥居賞受賞の森田昭二氏と第21回鳥居伊都賞受賞の福島令子氏

灯台守



「盲人の父」故鳥居篤次郎初代館長の おもいを引き継ぐ

『盲目は不自由なれど 盲目は不幸にあらずと しみじみおもつ』

京都ライトハウスの玄関にある先生の胸像、そこに書き込まれた先生の言葉の中に、今日まで伝え続けられた「鳥居スピリッツ」の本質があるのではないかと考え、苦悩する中途視覚障害者がこの言葉を前にしてどれだけ突き動かされたことか。

四半世紀前、私が新入職員であった頃、京都ライトハウスの先輩職員からの話に強く衝撃を受けました。1960年代当時、鳥居先生が館長時代に職員スタッフと共に夢を描かれ、今の京都ライトハウスを予見されています。盲乳幼児童の保育所機能、中途視覚障害者のリハビリテーション事業、盲老人の入所施設、さらに点字雑誌の刊行に至るまでのプランです。

私が注目したのは、深く広く見識と教え子や視覚障害児・者の未来を見据えた構想であることです。この構想を支えた原動力は先生の生き方に流れる先見性、総合性、国際感覚、加えてヒューマニティ(愛盲精神)に溢れた人間性から醸し出される『鳥居スピリッツ』の存在にあります。その見識と精神が今の京都ライトハウスを支える原点となっていることを皆さんと共に再確認したいと思えます。

京都ライトハウス 副理事長 田尻彰

理事長就任ご挨拶

強靱な京都ライトハウスづくりをめざして



平成29年6月に、社会福祉法人京都ライトハウス理事長に就任致しました。本法人は、昭和36年に誕生した歴史と伝統のある法人ですが、今また社会福祉法人のあり方が大きく問われている中で、法人の舵取り役という重責を担うことになり、責任の重さに改めて身の引き締まる思いであります。

法人事業は、点字図書館、点字出版から始まり、生活訓練、視覚障害児の療育へと順次拡大し、視覚障害のある方の生活上の一翼を担ってまいりました。今日では、視覚障害だけでなく知的障害や精神障害などのある方の生活相談、生活介護、就労支援などにも取り組み、さらに平成28年6月に中京区に高齢者総合福祉センターライトハウス朱雀を開設したことで、今や障害者福祉と高齢者福祉を融合する総合福祉法人となっています。

このような事業の維持・拡充は、多くの当事者の皆さま、点訳・音訳やレクリエーションなどのボランティアの皆さま、京都ライトハウス後援会をはじめとする篤志者の皆さまからの格別のご支援、ご協力があってはじめて成し得たものであり、皆さま方にはこのころから感謝を申し上げる次第です。

私に課せられた使命は、「視覚などに障害のある全ての人が個人として尊重され、その能力を発揮し、その人らしい自立した生活が営めるよう積極的に取り組む」という法人理念の実現になります。その実現に向け、利用者の方々や社会のために自身は何をなすべきかを常に考える職員づくり、職員同士が切磋琢磨しながらも共通の目標を持ち、支え合ってその達成に努力する職場づくりを進め、大きく揺れ動く社会の中にあっても、堂々と前に突き進んでいく「強靱な京都ライトハウス」をつくることに全力で取り組んでまいりたいと考えております。皆さま方には、これまでと同様に、引き続きのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人京都ライトハウス
理事長 瀧本章

鳥居賞・鳥居伊都賞 伝達式

9月11日、京都ライトハウスあけぼのホールにおいて、鳥居賞・鳥居伊都賞の伝達式が約100人の参加で行われ、田尻彰故鳥居篤治郎先生遺徳顕彰会代表から第35回鳥居賞受賞者の森田昭二氏並びに第21回鳥居伊都賞受賞者の福島令子氏に賞状と記念品・副賞が贈られました。

森田昭二氏は、京都大学で学び、高校の教師をされました。生来からの弱視で64歳の時完全失明された後、社会福祉を学びたいという強い思いで関西学院大学院人間福祉研究科研究員になられ、「明治から昭和の視覚障害者福祉の歩み」をテーマにした研究をされ、博士号を授与されました。またそのテーマでの図書を出版されるなどの業績をあげられたことについて高く評価されました。

福島令子氏は、盲ろう者で初の東京大学教授となられた福島智氏のご母室で、智氏の支援をされる過程の中で、盲ろう者の新しいコミュニケーションの選択肢となった指点字を考案されました。東京大学教授としてバリアフリー論などの研究に従事される一方、社会的活動にも取り組まれていた福島智氏を支えてこられたご功績が高く評価されました。

式典では、お二方のご挨拶の後、森田昭二氏から『史会いに導かれて』と題しての記念講演をいただきました。「私のささやかな論文が足場となって展開を遂げて、確固たる盲人福祉の歴史が書かれる時期が来るのを切望している。特に視覚障害者の中から出てくることを夢見ている」と力強く語られました。

福島令子氏からは、「さとし わかるから指点字の出来るまで」と題しての記念講演をいただきました。長年にわたるご支援について、数々のご苦勞を明るく前向きに語っていただけました。母親としての愛情をいっぴい感じ取ることでできるエピソードに会場は笑いと感動に包まれました。

京都ライトハウスの一大イベントである鳥居賞、鳥居伊都賞記念式典は、ご報道いただいたマスコミも多く、創設者の思いを改めて胸に刻む一日となりました。

お二方の記念講演は京都ライトハウスHPでも、内容を掲載しております。



森田昭二氏のご講演「出会いに導かれて」

授与式に駆けつけられた福島智氏と指点字でお話される福島令子氏

京都ライトハウスホームページアドレス
<http://www.kyoto-lighthouse.or.jp>



本館
3F

情報ステーション(点字図書館)

iPhone体験会

和気あいあいと

8月31日、iPhone体験会(ドコモ・ハーティ講座)を開催しました。受講者14名に聴講者の方を加え、計28名の方に参加いただきました。

受講者の皆さんは、NTTドコモのスタッフのサポートの下、Voice Over機能を使い、画面を見ることなく、音声読み上げを聞きながら電話の発信や文字入力などを熱心に体験されました。今後もこのような体験会を開催してまいりたいと考えております。それにより、視覚障害者の皆さんの情報を得る手段が広がれば幸いです。



「ちゃんと電話かかったわ〜」

本館
3F

情報製作センター(点字出版所)

ワコール労働組合様ご援助の『京都さんぼ(全3巻、ドット・テイラー地図付)を全国の盲学校・点字図書館等へ寄贈

ワコール労働組合様からのご援助を賜り、ガイドブックシリーズ第11作目となる『京都さんぼくど定番から予想外まで東西南北みっちり』(全3巻、ドット・テイラー地図付)を作成しました。

京都は、世界から最も注目されているエリアだけに、多くの施設から希望が寄せられました。全国の盲学校・視覚障害者情報提供施設等の中から抽選で100施設に寄贈させていただきました。ワコール労働組合様は、組合員からのカンパを原資として、京都ライトハウスが行う点字図書出版事業を中心に、1982年から継続してご援助をいただいております。



ワコール労働組合様(左)へ瀧本章理事長(右)から感謝状贈呈

本館
2F

視覚支援 あいあい教室

第7回きょうだいのつどいを行いました

8月1日、「きょうだいのつどい」を開催しました。あいあい教室の子どもたちのお兄ちゃん・お姉ちゃんを対象に視覚障害について学ぶ機会をもつことと、きょうだい児同士の交流の場にすることを目的にしています。

点字体験からスタート。一つずつ点を探して打ち、自分の名前が打てるようになると嬉しそうな笑顔がこぼれていました。館内探検では、用具販売の触って違いのわかるオセロや音声時計などを手にとって見る事ができました。昼食は、お母さんたちが作って下さったカレーライスと、お待ちかねのかき氷!おかわりもたくさんして、大満足の様子でした。



点字体験にとりくむ子どもたち

鳥居寮

障害者支援施設 鳥居寮

夏の行事

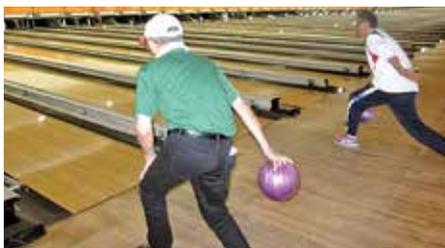
「ボウリング&バイキング」

8月31日、29名の訓練生と上賀茂のMKボウルに行ってきました。

久しぶりのボウリングに気合の入る方、初めてで緊張している方、バイキングを楽しみに参加された方。出発前から盛り上がりです。

まずはランチバイキングです。30種類以上あるメニューから好きなものが食べられて、皆さんとても楽しそう。皆さん大満足の楽しい笑い声が聞かれました。

満腹になった後は、いよいよメインのボウリングです。若いころを思い出し、ハイスコアを目指す方、ピンが倒れる音に、だんだん笑顔になっていられる初めの方、同じグループの人たちとわいわい言いながら楽しめる方。楽しみ方は様々ですが、皆さんの歓声と笑顔で場内があふれていました。



勢いよくボールを投げる利用者さん

あっという間の半日でしたが、皆さんとてもいい経験になったようです。

本館1F
生活介護事業所
らくらく

らくらく夏祭り

夏といえば夏祭り。お盆明けに4日間の夏祭りをしました。

デイルーム内のかき氷やくじ引き、的あてなど、それぞれのコーナーを回りました。夏祭り恒例のかき氷は、今年はシロップだけでなく、フルーツのトッピングを選ぶこともできるといって豪華なものでした。また、金魚すくいやスーパースクールすくい、白熱すくい、周囲がびしょびしょになるほど水しぶきを上げて利用者さんもおられました。くじ引きでは、いろんな景品を用意しました。当たった景品を、他の利用者さんや職員と見せ合いとて喜びました。

一日の終わりには、全員で輪になっての盆踊りで夏祭りはフィナーレを迎えました。



スーパーボールすくいに熱中

本館4F
就労移行支援・就労継続支援(B型)事業所
FSTモニター

視覚障がい乳幼児研究大会に参加
パネル発表と販売

あいあい教室の出身の方で、京都府立盲学校卒業後の進路を本人やご家族のニーズに合わせるため、ほくほく・鳥居寮・FSTモニターのチームライトハウスがどのような支援を行い、どう就労に結びつけ、さらに定着支援を行うなどの現状をパネル発表させていただきました。

また、紙鉢や古布の商品販売やDAA TTA君(点字用紙の凸を潰す機械)の実演も行い参加者の皆さまに作業の様子を知っていただく良い機会となりました。



「チームライトハウス」を力説。貴重なご意見を頂戴しました。

鳥居寮別館
相談支援室

京都市北部障害者
地域生活支援センター
ほくほく

左京こころのふれあいネット
ワークに参加しています

左京こころのふれあいネットワークは、左京区内にある行政機関・社会福祉協議会・警察署・精神科医療機関・社会復帰施設・地域生活支援センターなど約50の団体からなる精神保健福祉向上のためのネットワークです。ほくほくも北区・左京区にお住いの方の相談機関として参加しています。

1〜2カ月毎に左京保健福祉センターにて会議があり、事業の検討・情報交換等を行っています。

ネットワークでは年間を通して、地域住民の方に向けた精神保健福祉啓発のための講演会や、当事者の作品展・舞台発表の機会となる芸術祭等を行っています。また、一部の社会復帰施設の見学ができるオープンデイという期間も設けられています。

支援者同士が顔の見える関係にある事で、それぞれの組織と繋がり、利用者の方の支援へと深まっていく事を実感しています。今後も様々な機関と連携しながら、精神保健福祉のご相談にお応えできるように研鑽していきたいと思えます。

ライトハウス
朱雀
高齢者総合
福祉センター
ライトハウス朱雀

夏の終わりのハーモニー

8月26日の午後、ライトハウス朱雀で夏まつりを開催しました。デイルームの一部を特設ステージ発表、喫茶わくわくを露店会場兼喫食スペース、玄関横の集会室は、一部を職員によるハンドオイルマッサージのサービスコーナーとして設けました。

ステージ発表では、特養や養護、デイサービスの利用者さん達が一芸を披露したり、カラオケを歌い、露店では給食委託業者のグリーンハウスさんやFSTモニターの協力を得て、焼きそばやゼリー、かき氷をふるまいました。来所いただいたご家族さんも舌鼓を打ちお孫さん達の元気な声が響きました。

利用者さんやご家族さん、ボランティアさんや職員スタッフが、日常業務の垣根を越えて歓声をあげて、拍手する。処暑の候、季節の変わり目を感じる夏の終わり、思い出に残る交流イベントを無事行なえたのもご協力いただいた皆さまのおかげです。本当にありがとうございました。また来年も…。



かき氷を食べた後、「おいしかったよー」と手を挙げ応えてくれる女性利用者さん。

京都ライトハウス法人本部

2017年6月1日〜2017年8月31日
寄付金 37件 5,054,896円
物品寄付:ご奉仕 163件

多額のご寄付を賜りました。

- 梶宏様
京都ロイヤルライオンズクラブ様
父の日コンサート実行委員会様
常見耕平様
ヴォワ・ドゥ・ママン様
松尾清三様
ワコール労働組合格様
ありがとうございました。

寄付金

- 青山弘 (医)千原眼科医院
大内眼科 土江田曜子
尾崎信之 中橋彌光
(医)社 柏井医院柏井眞理子 夏梅誠一
加藤博史 平野重子
(株)ヒトミ人見康裕 ミヤ眼科医院
神谷俊昭 村上理
京都鞍馬口医療センター 名所壽子
京都ハーネスの会 遊友会
木の芽京都旬会 弓削経夫
(株)サンエ芸 米津喜美子
竹内靖子 匿名之件
崔春夫

物品寄付・ご奉仕

- 天岡宏 稲田秀治
飯塚涼子 井上シオン
生島美美江 井上千恵子
池西照子 井上正子
井後あかね 今井さか江
石川泰史 今宿敬子
一谷孝 上田久海美
市邊愛佳

物品寄付・ご奉仕

- (株)魚国総本社京都支社
内田圭男
内田務
打谷慎一
宇野宏美
梅田智美
海老澤弥生
オースティンジョンサン
大久保和英
大澤みさき
大谷八重子
大槻みゆき
大戸明美
大橋東洋彦
奥田まこ子
奥村久子
奥山晴生
小倉宏子
小倉百谷子
海田礼子
加藤恭子
加藤紀江
金子欣珠子
鎌田啓子
川瀬久美
川戸正司
河村肇子
菊沢喜八郎
木嶋和子
木瀬富美子
北垣せつ子
北川吉子
北村喜久子
北村貞人
北村宗昭
北脇圭一
木原清倉茶舗
木本多江子
京都産業大学新社会ポラン
ティアサークル
公益社団法人京都市シルバー人材
センター 堀川今出川事務所
京都トヨタ自動車レクサス北大路
京都PANA・ALC
京都府第二日赤看護専門学校
久世敏代
倉橋泰子
後藤節子
後藤節子
小松朝子
さえずり会
榊美智子
佐久間正雄
櫻田朋子
佐々木智栄子
佐渡一宏
佐渡和代
(株)サロンドロワイヤル
柴田慶子
島義人
清水明美
清水高平
清水高平
(株)シミス・ビルライフケ
アズビLC関西社
白坂澄夫
城野時一
杉浦洋子
杉本康明
住山巨子
瀬川嘉子
瀬和居恵子
高木宏子
高橋美知代
滝村富子
竹岡俊昌
竹下八千代
田中武
谷口虹子
谷口守隆
辻謙一
辻美也子
点友会
東総英
鳥飼伸之
鳥飼幸子
直井恵子
永井寿江
長管葉子
中台不二子
中西博子
中根しづ子
南條康子
西尾紀子
西島さよ子
西松義夫
西村貞子
西村ゆり
延原千代子
野間起夫
橋本谷子
林美智子
一松睦子
平知可子
平場滯
廣瀬佳代
深尾泰司
福見久代
藤井穂子
藤田慶子
藤野つるみ
古谷美千子
逸見邦子
細井周史
堀田陽子
ポランティアサークルにじ
堀口宣子
本沢芳子
榊井照子
松尾信藏
松本すみ子
の場美恵子
三木正子
宮川尚子
宮永まゆみ
村上直子
森初子
森田徳子
八木光代
敷佳子
山下祐嘉里
山荘恵美子
山田恭子
山田博子
山西利美
山本繁子
山本直子
山本理恵子
楊止武
横山那子
吉田善次
楽只小學校児童
朗読グループあいあい
和田三鶴子
渡辺多鶴子
渡辺ツヤ子
渡部隆三
匿名1件
(50音順・敬称略)

京都ライトハウス後援会

応援いただきました会員の皆さまのお名前を
掲げ、厚くお礼申し上げます。

2017年6月1日〜2017年8月31日
後援会費 155件 310,000円
運営資金等寄付金 62件 1,671,000円

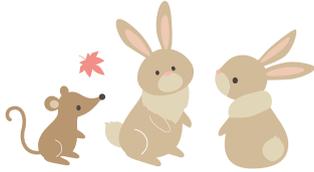
多額のご寄付を賜りました。

- 上野敬介様
辰己卓司様
馬場千恵様
渡邊節子様
ありがとうございました。

- 赤阪仁 岡崎英子
芦田文子 岡田吉雄
荒木保枝 岡田診療所岡田豊子
安達安紀子 奥野正子
池田寧子 尾崎匡代
石川公三 小田淑子
石田祐三 角田公美
五十川静江 加藤寛千雄
伊東一榮 (株)カシヤマプロテーゼ
伊藤武宏 鎌田幸一
井上要 川端啓介
井上とし子 川端弥桐
今井茂野 菊岡勝次
上村幸代 内田務
内田務 鳥頭尾精
鳥頭尾精 梅原恵美子
梅原恵美子 海老根正子
海老根正子 大久保和代
大谷光真 大友加世子
岡ちか子 久保佳子

京都ライトハウス後援会

- 栗原千尋 中田景子
- 黒川義直 中村葉
- 小舟妙子 西祥太郎
- 小牧誠一郎 西井千恵子
- 坂本貞子 錦織房枝
- 桜井隆子 西谷裕
- 酒元モモ工 西村陽
- 地蔵院 野口春美
- 柴田久子 葉賀トミエ
- 城野時一 長谷川智子
- (株)信太堂 林トモ子
- 杉村強志 広瀬滋子
- 鈴木君江 福永益子
- 鈴木清視 藤川美加
- 鈴木絃一 藤崎文子
- 妹尾直樹 藤田寿大
- 大師堂恵美子 藤田重昭
- 高木宏子 藤田真昭
- 高橋泰一朗 藤田有香
- 高橋弥生 藤田力也
- 高畠ハルミ 古澤晶子
- 武居桂 細井英夫
- 竹田純太郎 細川一路
- 竹田眞理子 細川果苗
- 竹貫純子 細川海路
- 田中嘉代 本庄英雄
- 田中澄江 本田作江
- 田中久子 本多倫子
- 田中文夫 前中知栄
- 田中村子 牧やす子
- 谷岡賢一 松田ひろみ
- 谷川盛一 松原靖
- 谷口妙子 松村穂子
- 谷口智恵 三崎博美
- 谷口眞理子 水口幸一
- 谷村栄子 水谷孝昭
- 田原純一・陽子 宮崎重道
- 田村正行 三和道子
- 塚本文啓 村岡穆
- 常見耕平・美紀子 村上志奈子
- 富永吉喜 村上三枝子
- 内藤俊夫 目黒正子
- 中居茂雄 茂木幹央
- 長嶋珠江 森泉樓・恵子
- 中島三枝子 森口佳弘



- 安井ひでこ
- 安田恵子
- 矢野紀美子
- 山口桂子
- 山崎靖子
- 山田明
- 山野勝美
- 横山和子
- 吉澤透
- 吉村學
- 米澤晶子
- 和田美保子
- 渡邊隆夫
- 匿名6件
- (50音順・敬称略)

京都ライトハウスまつり2017

笑顔でつなぐ ハウス×1000KITA

前号でもお知らせしたとおり今年もご利用の皆さま、ご家族、ボランティアの方々、職員、そして地域の皆さまが一堂に会し、交流の場が広がることを願って京都ライトハウスまつりを開催いたします。皆さまお誘いあわせの上、どうぞお越しください。

日時：10月29日(日) 10時～16時

(模擬店 11時～15時まで 売り切れ次第終了)

会場：京都ライトハウス(千本北大路) ※小雨決行

4階

あけぼのホール・船岡老人クラブハウス他の発表会
F・S・Tモーター作業室・トモーター紹介コーナー

3階

キッズコーナー：「アエローサブマリン」
「どきどき☆お楽しみ抽選会！」 抽選したその場で景品が当たる！

2階

見えないこと体験・点字体験、クイツクマツ
サージなど盛りだくさん！
点字クラブ、オセロ・囲碁・将棋・クラブ員と自由に対戦

1階

寿司・焼きそば・手作りパン・蒸しまん・チヂミ・
フランクフルト・洋菓子・ビール・ジュースなど、模擬店いろいろ！

地下

フリーマーケットさわる絵本の展示、
点字付きお坊さんめぐり・工作・プラ板作成、
生け花教室など
スタンブラリー

京都ライトハウスまつりを探検しよう！ 対象は中学生以下。先着100名。景品もあります！
Eコマまつりをめざしています
マイバッグの持参にご協力をお願いします！

2017年度「京都ライトハウス点字普及イベント」開催のご案内

「点字普及イベント」は、毎年、日本の点字制定記念日である11月1日前後に開催しております。今年も、人生半ばで視力低下を経験されながらも点字を習得された藤井先生のご講演などを予定しております。多数のご参加をお待ちしております。

日時：11月29日(水) 13時～16時(受付は12時30分より)

会場：京都ライトハウス 地下 研修室1・2

講演「視覚障害者として生きる」

講師：藤井則之氏(京都府立盲学校高等部 数学科教諭)

報告「鳥居寮における点字指導の実践」

報告者：橋本匡子(京都ライトハウス鳥居寮主任)

懇談「点字が読める喜び」を沢山のひとと共有するために

【申込・問合せ】
情報ステーション (担当：高木・野々村)
電話 075-462-4579 / FAX 075-462-4434
E-mail johoh@kyoto-lighthouse.or.jp
※ご参加いただける場合は、なるべく11月15日(水)までにお知らせください。

年末年始の休館・休業のお知らせ

本館休館中は宿直および日直も不在となりますので、ご注意ください。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

★本館休館	
窓口・貸会場	12月28日(木)18時～1月3日(水) ※4日(木)休日対応
★本館各サービスの休業	
情報ステーション 読み書き・対面朗読等 貸出	12月28日(木)～1月5日(金)
眼科相談 ロービジョン相談	12月27日(水)～1月3日(水)
喫茶きらきら	12月27日(水)～1月8日(月)
パソコン相談	12月27日(水)～1月8日(月)
喫茶わくわく(朱雀)	12月27日(水)PM～1月8日(月) ※12月27日AM売店のみ営業



a. dépêche® www.a-depeche.com
おしゃれな家具、インテリア雑貨のショップです

ご来店の際は、ライトハウス通信をレジにてご提示下さい。
合計金額から **15%OFF** 致します。

株式会社エーディックス

a. dépêche® 店舗

- 京都八条店 営業時間 10:00-21:00
601-8417 京都市南区西九条鳥居口町1番地11130
イオンモールKYOTO sakura館3F
TEL 075-644-9225
- 京都四条店 営業時間 10:30-20:00
600-8031 京都市下京区四条通寺町西入ル
貞安前之町605 藤井大丸5F
TEL 075-254-8100
- 神戸店 営業時間 10:00-21:00
神戸ハーバーランド umie サウスモール 1F
- 草津店 営業時間 10:30-20:00
JR草津駅東口niwa+
mozo名古屋店 営業時間 10:00-22:00
mozo wondercity 1F
- 越谷店 営業時間 9:00-22:00
イオンレイクタウン kaze 2F
- 長久手店 営業時間 10:00-22:00
イオンモール長久手2F
- 千葉店 2017.9 NEWOPEN
SOGO千葉 junnu 3F

※WEBSHOPではご利用いただけません
※一部対象外があります
※セール商品との併用はできませんので予めご了承下さい

京ラの窓

前号に引き続き新人紹介です。似顔絵と一緒に楽しくください。
どうぞよろしくお願いいたします！
1、抱負 2、マイブーム

きむら あゆか
木村 あゆか
(あいあい教室)



- 1、気持ちを新たに、
“毎日楽しく！”をモットーに、
初心を忘れず頑張ります！
- 2、Tシャツターンで簡単な編み物♪まだティッシュカバーしか作れませんが(笑)愛用できるようなバッグを作れるようになりたいです。

たにくち ゆか
谷口 由佳
(あいあい教室)



- 1、子どもたちの知りたい・見たい気持ちをどんどん引き出して、“好きなこと”“楽しいこと”をたくさん“みんなで一緒に”見つけていきたいです。
- 2、高めポニーテール(うまく結えないけど…)

おおた ともえ
太田 ともえ
(相談支援室・ほくほく)



- 1、小さい頃から愛してやまないドラえもん。彼のように四次元とはいかなくても、なるべく大きなポケットを持ち、色々な知識、経験、アイデアといったひみつ道具を増やしていきたいと思えます。よろしくお願ひします！
- 2、多肉植物とウクレレ

新人職員紹介

かつの こうじ
勝野 浩司
(らくらく)



- 1、自分らしさを押し出して、利用者みなさんに時には全力、時にはゆったり、ぶつかっていきます！利用者みなさんのことを知りたいし、逆に勝野のことも知ってほしいです！
- 2、最近は料理を頑張っています。友達は鉄フライパン。

くろだ なつき
黒田 菜月
(情報製作センター)



- 1、音訳等奥が深く日々勉強です。一つでも多くの情報をお届けできるようがんばります。
- 2、小説や漫画などの、物語の舞台となった土地に赴くことです。



編集後記
—— ほっとすることば、元気になることば、やる気ができることば、皆さんにとってはどんな一言ですか？誰かが落ち込んでいる時、不安な時、悩んでいる時、そばで安心できる言葉をそっと、添えられる人になりたいですね。(岡崎絵里子)

つながる京ラ

京都ライトハウス(京ラ)は色々な方とのつながりの中で、日々成長させていただいています。このコーナーではそんなつながりの一場面をご紹介します。

「南部サテライト」 ～人がつながる地域の拠点～

6年目を迎えているこの事業は、鳥居察の訓練士と京都視覚障害者支援センターの相談員が府南部のあちらこちらへ赴き、お役に立つ様々な情報をお伝えし、さらに地域の視覚障害者の皆さんが集える拠点づくりを目指して始められたものです。

毎月3カ所が集まりが持たれております。今回は宇治の山城北保健所にお邪魔しました。午前中はパソコンや点字など個々の利用者の希望にお応えする訓練です。午後からはテーマに沿ってみんなで話す時間です。利用者同士共感し合い、情報交換をする場となっております。サテライトでは鳥居察を修了された方が地域のリーダーとなり、新しく来られた利用者のお話を聞く、あるいは機器の使用方法などについて相談に乗るといった形で活躍されています。また、「協力くださる点訳グループ」の皆さんは、利用者の方お一人お一人の点字学習のサポートをしておられます。音訳グループは参加者の皆さんに短編を朗読されています。視覚障害者とボランティアグループの「顔の見える関係」がこの地域でしっかりと育まれていると感じました。

地域のリーダーとして活躍されている視覚障害者の方は「鳥居察に入った当初はなかなかパソコンのタイピングが上手くいかなくて大変だった。でも修了された先輩方に悩みや不安を打ち明けたら、体験談などを聞いたりしてやがて展望が持てるようになった」とのこと。今はこの経験を基に、日頃は家から出るのが難しい方々と親身にお話をされています。

人生半ばにして医療機関で「あなたの目はもう良くはならない」と診断され、色々な気持ちと格闘し、外出されるようになるまでには多くの年月がかかります。このサテライト事業によってこれまで孤独だった方も、地域の中でのつながりが生まれ、その人らしい生活をしていただくきっかけになればと思います。



ボランティアさんと点字の練習



ボランティアさんの朗読を聴く



同じ視覚障害者のサポートさんとパソコン練習